

今日はSSH関連^{かんれん}の理数系図書が入りました。
特に数学の統計^{とうけい}の本が多いです。
研究につかいたい人、ぜひ新着図書コーナーへ！



■今月の新着図書から■



『こどもロジカル思考』分類 141
バウンド / KANZEN

ロジカル（論理的）に考えるって、どういうことをいうのでしょうか？タイトルには「こども」とついていますが、大人が読んでも思考が整理される思いがしました。
この先社会にとても必要な力です。



『テヘランのすてきな女』分類 367
金井真紀 / 晶文社

イランの大学進学率は、男性よりも女性が高い、しかも理系に女性が多いということ、この本を読むまで知りませんでした！著者がテヘランで多くの女性をインタビューしていますが、そのしなやかな強さに感服！



『隣の国の人々と出会う』分類 826
斎藤真理子 / 創元社

韓国の小説を多数翻訳している、著者の斎藤さん。韓国語と日本語の二つの言語にかかわりながら、両国の歴史、文化、さらには日本よりもずっと身近な韓国における「詩」の役割も紹介。



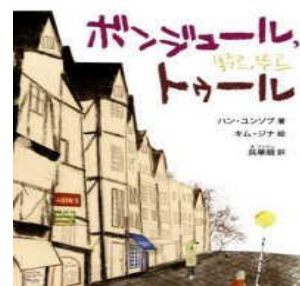
『青の果テ』分類 933
伊予原 新 / 新潮社

花巻農業高校に転校してきた深澤。しかし彼は壮多の幼なじみ七夏のことを前から知っているようだ。壮多は、深澤の行動を見張っていたが、ある日七夏は忽然と姿を決してしまふ。
一体彼女はどこに？！宮沢賢治の作品を知っているとより楽しめます。



『死んだ山田と教室』分類 913
金子玲介 / 講談社

男子校が舞台。ある日クラスの人気者だった山田が交通事故で亡くなってしまふ。ところが、教室のスピーカーから流れてきたのは、その山田の声だった！スピーカーに憑依（ひょうい）した山田とクラスメイトたちとの無邪気な話かと思いきや・・・



『ボンジュール・トゥール』分類 929
ハン・ユンソプ / 影書房

韓国からフランスの学校に転校したボンジュは、机に書いてあったハングル語のメッセージを誰が書いたのか探しはじめる。一方、クラスで唯一のアジア人、日本人のトシとの関係はぎくしゃくしたまま。しかしすべての謎が明らかになったとき、衝撃の事実が！

多言語図書がはいりました!

Ⅰ学期におこなった「母語支援アンケート」に届いたリクエストをもとに、多言語の本(一部)がはいりました。回答してくれた方々、メディアセンターにぜひお越しください。

また PTA からメディアセンターに英語の本を多数ご寄贈いただきました。ありがとうございました。今回入らなかった言語は、今しばらくお待ちください。



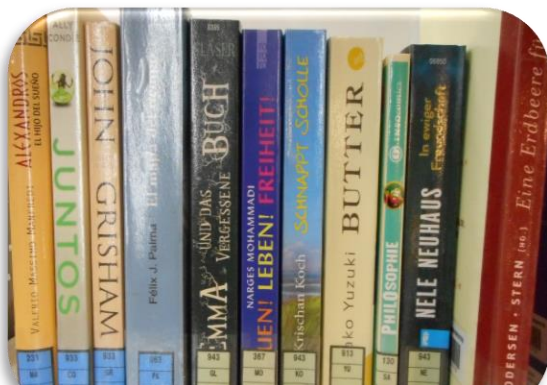
簡体字、繁体字のどちらも入りましたよ!



今年の高校の課題図書のなかに、韓国語の翻訳がありました。その原書も入れています。



スペイン語の本は、今回 PTA からご寄贈いただきました。アメリカで出版された近未来小説の翻訳版やジョン・グリシャム作品などもあります。



ドイツで話題の小説や、日本の小説のドイツ語版、さらには哲学などリクエストされた分野の本が入りました。

ISS 電子図書館でも以下の言語の本が読めます!(電子図書館は学校 HP のメディアセンターのページから)

ポルトガル語、ロシア語、ポーランド語、フィンランド語、スペイン語、ベトナム語、マレー語、タガログ語

本棚 酷暑の厳しさからようやく解放され、虫の音が聞かれるようになりました。スクフェスの図書委員の部屋では大勢の小さ子どもたちがしおり作りやクイズに答え、ほほえましい光景があふれていました。コロナ禍でさまざまなことが規制されていた頃を思うと、学校行事がのびのび実施できるというのは当たり前のように感じて、とても幸せなことです。さて秋といえば食欲の秋、スポーツの秋、そして読書の秋。今月文化庁が公表した国語世論調査では、月に読む本の冊数がゼロの人が6割にのぼったとのこと。町では書店の閉店が相次いでいますが、こうした読書人口の減少と切り離せないのかもしれない。この秋、「本屋さんでこんな本を見つけたいよ」という出会いがありましたら、ぜひ教えてください(渡)